

様式に記載の売上高等の時期

最近3か月	(令和 年 月 ~ 令和 年 月)
前年同期	(令和 年 月 ~ 令和 年 月)

表1: 指定業種の原油等の仕入単価の上昇

指定業種の原油等の最近 1か月の平均仕入単価	指定業種の原油等の前年 同月の平均仕入単価	指定業種の原油等の仕入 単価の上昇率
円(E)	円(e)	$(E/e \times 100 - 100)$ %

表2: 指定業種の原油等の仕入価格

指定業種であって、原油等の価格の上昇を製品等に転嫁できていない事業が属する業種	Cの売上原価に対応する 指定業種の原油等の仕入価格
	円
	円
	円
	円
	円
	円
合計	円

※: 業種欄には、指定業種であって、認定申請書に記載する業種(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名)を記載。原油等の仕入れ価格の算出ができる指定業種のみ記載でもよい。また、業種欄に複数の業種を記載し、指定業種の原油等の仕入価格を合算して記載してよい。

表3: 企業全体に係る原油等の仕入単価の上昇

全体の売上原価	指定業種の原油等の仕入価格	全体の売上原価に占める指定業種の原油等の仕入れ価格の割合 $(S/C \times 100)$
(C) 円	(S) 円	%

表4: 指定業種の製品等価格への転嫁の状況

指定業種	最近3か月間の 指定業種の原油等 の仕入価格	最近3か月間の 指定業種 の売上高	$(A1/B1 \times 100)$	前年同期の指定 業種に係る原油 等の仕入価格	前年同期の指 定業種の売上 高	$(a1/b1 \times 100)$	$(\alpha - \gamma = P)$
合計	(A1) 円	(B1) 円	$(\alpha 1)$	(a1) 円	(b1) 円	$(\gamma 1)$	(P1)

表5: 全体の製品等価格への転嫁の状況

最近3か月間の指 定業種の原油等 の仕入価格	最近3か月間の全 体の売上高	$(A1/B1 \times 100)$	前年同期の指定 業種に係る原油 等の仕入価格	前年同期の全 体の売上高	$(a1/b1 \times 100)$	$(\alpha - \gamma = P)$
(A1) 円	(B2) 円	$(\alpha 2)$	(a1) 円	(b2) 円	$(\gamma 2)$	(P1)

(注) 指定業種に属する事業を行っていることを疎明する書類等を別添用意すること。
上記のとおり相違ありません。

令和 年 月 日

申請者住所

氏 名

連絡先